厚木ロータリークラブ週報

JAPAN　第2780地区　Atsugi Rotary Club Weekly

会長　髙橋　浩
副会長　滝澤　勇
幹事　鈴木茂男
副幹事　前島憲司
会報・IT　小林秀男

インスピレーションになろう

2018～2019　国際ロータリー会長　バリー・ラシン

例会場　厚木商工会議所 5F　大会議室
例会日　毎週火曜日　12：30～
事務所　厚木市栄町1丁目16番15号　厚木商工会議所内

http://www.atsugi-rotary.jp　メールアドレス info@atsugi-rotary.jp　TEL.046-222-5811　FAX.046-222-5821

第2815回例会（11月13日）☆司会　会田義明SAA

点鐘　…髙橋　浩会長

斉唱　…我らの生業

ゲスト紹介

第2780地区 地区補助金配分・推進委員会
副委員長 富田桂司様（茅ヶ崎RC）

第2780地区 地区補助金配分・推進委員会
委員 川井俊幸様（相模原RC）

会長報告

◎ガバナー事務所　より
・RI第2780地区ローターアクト
第30回地区年次大会のご案内
2018年12月2日（日）　12：00～
学校法人三浦学苑　三浦学苑高等学校

スマイル

富田桂司様・川井俊幸様

本日はおせわになります。歴史と伝統のある厚木RCにおじゃまできて大変うれしく思います。どうぞよろしくお願い致します。

髙橋　浩会長・鈴木茂男幹事

RI第2780地区補助金配分推進委員会 副委員長 富田桂司様、委員 川井俊幸様、ようこそおいで下さいました。本日の卓話よろしくお願いたします。本日テーブル会議がありますのでテーブル代表の方と歴代会長の方は例会後1番後の席へ集り下さい。あと理事役員の方は理事役員会議がありますのでよろしくお願いいたします。

西嶌洋一君

地区財団委員の川井さん、富田さん本日はお世話になります。よろしくお願い致します。
妻の誕生日祝をお手配頂き楽しみにしております。

今日のお祝い　「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

＊会員誕生日
西迫　哲君（21日）

＊夫人誕生日
髙橋伸一郎君（三起子夫人21日）

＊結婚記念日
西迫　哲君（21日）
市川信也君（22日）
髙野昌伴君（25日）
西嶌洋一君（26日）

今日の例会（2018年11月20日）

「認証状伝達記念例会」
担当：髙橋　浩会長

次回の例会（2018年11月27日）

「『健康経営』が会社を変える！」
担当：芳澤　渉君
講師：東京海上日動火災保険株式会社
公務第一部 寳部友紀子様

ロータリー財団委員会 委員長 森住　等君
地区ロータリー財団補助金配分・推進副委員長 富田桂司様、相模原RC川井俊幸様、本日はお忙し中、厚木RCの例会に講師をうけていただきありがとうございます。少しでも財団に貢献できればと思います。

前田賢一君
昨日、東京の会合で元厚木ロータリーの日興証券の具島さんにお会いしました。偶然でビックリしました。今は立川支店長で活躍してます。厚木RCのことをとてもなつかしんでました。

米山尚登君
最近休みがちですみません。去る10月29日弊社レオスイミングスクール創立40周年パーティーを無事行うことができました。皆様のおかげです。ありがとうございます。

髙橋　宏君
先日は欠席して申し訳ありませんでした。福原さんごめんなさい、御紹介できなくて。皆様よろしくお願い致します。

芳澤　渉君
結婚記念日のお祝いを有難うございます。危うく忘れるところでした。あぶない、あぶない！

早嵜慶一郎君
家内へのすてきなプレゼントありがとうございます。

近藤憲司君
所用により早退させて頂きます。申し訳ございません。

中和信治君
本日所用により早退いたします。

今日のお花

カーネーション（髙橋　浩会長）

理事役員会 議事録

日時：2018年11月13日（火）　13：40
会場：厚木商工会議所　302号室

1. 会長挨拶　　髙橋　浩 会長

2. 例会行事

11月度例会

6日(火)	ガバナー公式訪問	髙橋　浩 会長
13日(火)	ロータリー財団月間	R財団委員長 森住　等 会員
20日(火)	認証状伝達記念例会（移動例会）	髙橋　浩 会長
27日(火)	卓　話	芳澤　渉 会員

12月度例会

4日(火)	年次総会（次期理事）	髙橋　浩 会長
11日(火)	疾病予防と治療月間	社会奉仕委員長 中和信治 会員
18日(火)	忘年親睦例会（移動例会）	親睦委員長 栗原良幸 会員
25日(火)	休　会	

3. 議題
①例会行事について　②11/20認証状伝達式(会長) 本厚木RC伝達記念例会DVDその他
③ルイ・ツ・リンさんクラブ支援報告　④12/18忘年親睦例会
⑤1/10 4ロータリークラブ賀詞交歓会　⑥11/20 ～ 22事務局移転(二階から四階404号室へ)
⑦3/9 ～ 3/10ロボットコンテスト後援支援の件　⑧次年度IM、と六十周年について
その他

例会　「ロータリー財団プログラムと寄付金運用の仕組」

担当：R財団委員長 森住　等君

講師：RI第2780地区補助金配分・推進委員会 副委員長 富田桂司様

ロータリー財団プログラムと寄付金運用の仕組み

厚木ロータリークラブ
平成30年 11月13日（火）
2780地区ロータリー財団　補助金配分・推進委員会
副委員長　富田桂司

寄付金の種類と特徴

- **年次寄付**
  使い道を指定しない寄付。寄付額の50%が、３年後に、国際財団活動資金（WF）として、財団の管理下に置かれ、残り50%が地区財団活動資金（DDF）として、地区の裁量の下に使用される。
- **使途指定寄付**
  あらかじめ使い道を決めた寄付。ポリオプラスがその代表的例。
- **恒久基金寄付**
  寄付金は原則として使用せず基金として積み立てておく。運用収益のみが３年後に使用される。恒久基金に少なくとも米貨1,000ドルを寄付。

2013年7月よりロータリー財団管理委員会は、効果的に寄付金を活用するために財団プログラムを大幅に変更しました。
① 財団のプログラムと運営の簡素化
② 世界の優先的ニーズに取り組み、最大の成果が期待できる奉仕活動に焦点を絞る
③ 世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること。
④ 意思決定権をさらに地区に移行する
⑤ ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること。

■新しく導入された財団プログラム

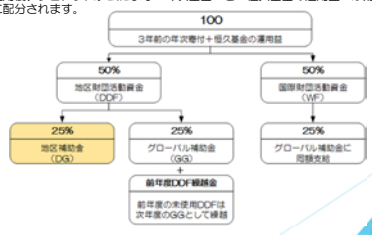
1. **地区補助金**：クラブと地区がロータリー財団の使命を支え、特定の関心に応じて地元や海外の緊要なニーズに取組むための補助金（プロジェクト・奨学金）
2. **グローバル補助金**：財団の使命に関連する6つの重点分野において、多大な影響をもたらす大規模な国際的なプロジェクトに取り組むための補助金（プロジェクト・奨学金） 平和と紛争予防／紛争解決・母子の健康・疾病予防と治療・基本的教育と識字率向上 水と衛生・経済と地域社会の発展
3. **パッケージ・グラント**：ロータリー財団と戦略パートナーが立案した活動の枠組みの中でクラブや地区がプロジェクトを実施するもので、国際財団活動資金と戦略パートナーから資金が提供される補助金
4. **ロータリー平和センタープログラム**：国際関係、平和研究、紛争解決などの関連分野の修士号、あるいは平和と紛争解決の分野の専門能力開発修了証の取得を目指す人に、ロータリー平和フェローシップ（奨学金）を提供するプログラム
5. **ポリオ・プラス・プログラム**：ポリオと共にハシカ、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の五つをプラスして同時追放を目的としたプログラムでしたが、現在ではポリオの撲滅を世界的に証明し、野生ポリオ・ウイルスの世界的撲滅を証明することが国際ロータリーの最優先事項となり、「プラス」は20年を超える世界的なポリオ撲滅運動のもたらした遺産のことを指しています。

創立以来100年間、ロータリー財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額30億ドルの資金を提供し、人道的プロジェクトそして世界平和をもたらす人材育成に取り組んできました。

皆様からのご寄付は、シェアシステムという仕組みを通じて、3年後に補助金・奨学金に生まれ変わり、世界で最も支援が必要とされる人道的ニーズは何かを考え、長期的な変化をもたらす為に、６つの分野に重点を置いたロータリーの活動を支援し、ポリオ撲滅への取り組みなど、世界中の地域社会を少しずつ変えていく活動に大切に活用されています。

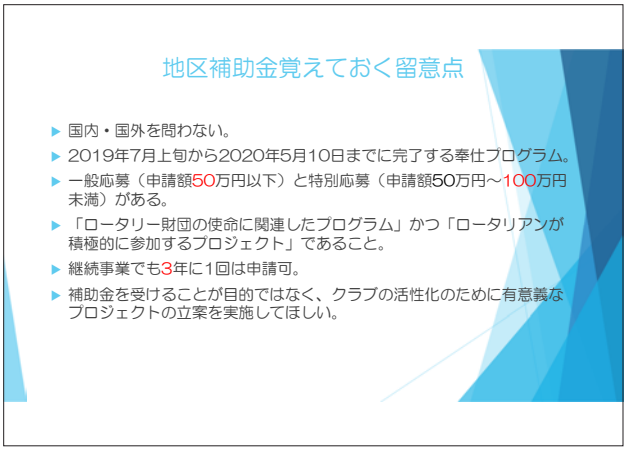
シェアシステムとは　担当　神崎進委員

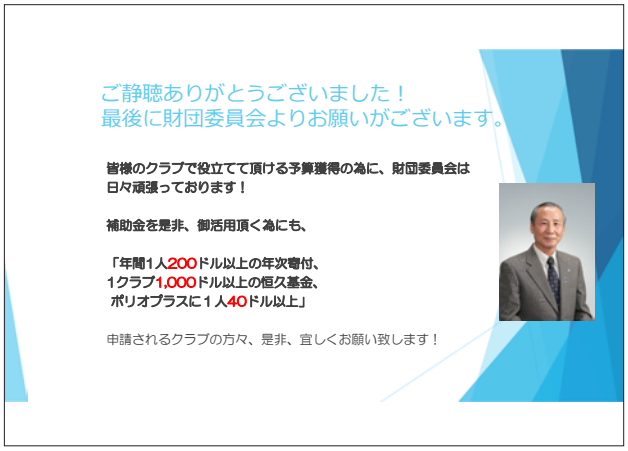
2780地区のロータリアンからご寄付頂いた“年次基金”と“恒久基金”は、ロータリー財団で３年間運用後、シェアシステムにより“年次基金”と“恒久基金の運用益”が財団活動資金として地区に配分されます。



補助金の種類と特徴

種類	地区補助金（DG）District Grants	グローバル補助金（GG）Global Grants
決定機関	地区財団委員会	ロータリー財団
使途	地元や海外の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援。	ロータリーの6の重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援。
活動の種類	地区やクラブの幅広いプロジェクトや活動 ・人道的プロジェクト ・地区奨学金 ・青少年プログラム ・専門職業を持つ人々からなる職業研修チームの派遣	・人道的プロジェクト ・奨学金：大学院レベルの留学 ・職業研修チーム（VTT）：専門職業に関係する研修を提供するチームや、研修を受けるチームを海外に派遣
支給額及び支給方法	地区に一括して補助金が支払われた後、地区がクラブに資金を供給。 一般応募（申請額が50万円以下） 特別応募（申請額が50万円～100万円未満）	予算30,000ドル以上のプロジェクトが対象。
条件	実施年度の5月10日までに活動が完了するもので、国内国外を問わない。	実施国にてパートナーとなるロータリークラブと連携して実施するプロジェクト。





出席報告　＜会員 43 名、出席対象 37 名＞

10 月 30 日例会　　確定出席率 94.74％	11 月 13 日例会　　出席 32 名　欠席 6 名　出席率 86.49％
＜事後メイク＞ 黄金井陽介君（11月9日／厚木県央RC）	＜事前メイク＞ 常磐重雄君（11月9日／地区） ＜欠席＞ 内山全浩君・金井良雄君・髙橋伸一郎君 畑中雄太君・丸田隆弘君